

東部地区人権教育実践報告会

令和6年7月29日（月）
会場：加須文化・学習センター
「パストラルかぞ」

1 全体会の概要

(1) 開会の言葉

(2) 挨拶

東部教育事務所長
地区主催者会代表
加須市長

(3) 趣旨説明

(4) 県からの情報提供

(5) 人権作文発表

- ・「おかあさんの耳がなおるといいな」 久喜市立東鷲宮小学校 第2学年
- ・「ちがっていいんだ」 加須市立北川辺東小学校 第4学年
- ・「無意識のへん見」 白岡市立大山小学校 第5学年
- ・「個性かがやく社会へ」 春日部市立小湊小学校 第6学年
- ・「Xジェンダー」 松伏町立松伏第二中学校 第1学年
- ・「心のスペース」 行田市立西中学校 第2学年
- ・「多様性を認め合う」 越谷市立富士中学校 第2学年

(6) 閉会の言葉



2 分科会の概要

分科会名	実践報告
女性の人権	・いきいきと女性がかがやく社会のために — 公民館が取り組む生涯学習講座 —
子供の人権	・動く楽しさを味わいながら自分や友達によさに気づく人権教育の取組 ・みんなで子育て ～「赤ちゃんひろば」で人が繋がる公民館の役割～
高齢者の人権	・高齢化する社会における公民館の役割
障害のある人の人権	・優しさと正しさをもち、新しい時代を切り拓く心豊かなたくましい人間力をもつ児童の育成
同和問題 (部落差別)	・「物事に全力投球で取り組み、心配りのできる心豊かな児童の育成」を目指して
外国人の人権	・「全ての人を認め、生かし、伸ばす」 多文化を理解し、尊重した教育の実践
インターネットによる人権侵害	・インターネットによる人権侵害を考える ～情報モラルの育成を目指して～

3 参加者の意見など

- (1) 子供たちの人権作文の発表に、大変感動しました。子供の目線で、きちんと自問自答があり、しっかり考えている様子がわかり、大変勉強になりました。
- (2) 人権という教科がない分、どのように指導していけば良いのかが自分の中で不明確だったのですが、各学校や公民館の実践をお聞きしてイメージをもつことができました。